

八重瀬町商工会 会報誌 令和5年度 秋

八重瀬町字具志頭1番地 TEL:998-4334 FAX:998-6743 URL:<http://www.yaese-shoko.net>

法定会員数565人 組織率87.6% 商工業者数645人

(令和5年 11月1日現在)



令和5年 11月1日 発行

年末調整の準備をお早めに！

年末調整は、従業員へのお給料から天引きして預かった源泉所得税を、給料や賞与の支払い実績にもとづいて正しく計算しなおし、差額を調整する手続きです。下記のスケジュールを参考にして、早めに準備を進めましょう！

※「年末調整のしかた」「源泉徴収税額表」「給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引」は、税務署から送付されることがなくなりました。年末調整等に関するパンフレットは国税庁ホームページの「[年末調整がよくわかるページ](#)」に掲載されていますので、忘れずにご確認ください。年末調整の手順等を解説した動画やパンフレット、年末調整時に必要な各種様式など、国税庁が提供している年末調整に関する情報はこのページから入手・閲覧できます。 ※年末調整の主なスケジュールは下記の通りです

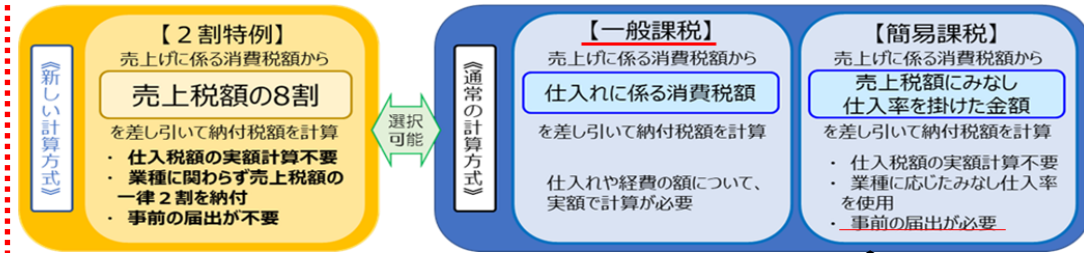
	会社の対応	従業員の対応
10月中旬～	・従業員に申告書を配布する	
11月	・中途入社従業員の源泉徴収票を提出する ・従業員が記入した各種申告書や証明書などを回収する	・源泉徴収票を会社へ提出する ・各種申告書に必要事項を記入し、会社へ提出する ・申告に必要な各種証明書を会社へ提出する
12月	・従業員ごとに、源泉徴収税額と確定した所得税額の差額を計算する ・差額を精算(還付または徴収)する ※会社によっては1月に行う場合も ・源泉徴収票を作成する	
翌年1月	・翌年1月10日(納期の特例の場合翌年1月20日)までに年末調整後の源泉徴収税額を納付する ・支払調書・源泉徴収票(該当者)・法定調書合計表は、原則として翌年1月31日までに所轄の税務署長宛てに提出する ・給与支払報告書は、年末調整の翌年1月31日までに、従業員が居住する各市町村に提出する。	

上記の10日又は20日、31日が日曜日、祝日などの休日や土曜日に当たる場合には、その休日明けの日が納期限となります。

インボイス制度・登録事業者の方へ

令和5年10月1日からは適格請求書保存方式(インボイス制度)が導入されます。事業を営むほとんどの方に関係し、インボイスを発行する場合には申請・登録をして必要事項を記載した請求書を準備しておくことなどが必要となります。

消費税の税額の計算方法としては、本則(一般)課税・簡易課税の2つがありますが、インボイス制度を機に免税事業者からインボイス発行事業者として課税事業者になられた方は、2割特例(経過措置)も選択できます。



2割特例は、インボイス制度を機に免税事業者からインボイス発行事業者として課税事業者になられた方が対象です。

免税事業者は、経過措置により令和5年12月31日までに「簡易課税選択届出書」を提出すれば令和5年分から適用。

インボイス制度の基本的な内容や、改正の内容、様々な経過措置、その他インボイスのお役立ち情報については下記をご参照下さい。

国税庁インボイス制度特設サイト→<https://www.nta.go.jp>

理事会の開催状況

第3回理事会	第1号議案 音楽イベント及び地域振興事業について	承認
・8月14日(月) 正午 ・町中央公民館具志頭分館 ・出席者数：15人	第2号議案 新規加入会員の承認について	
第4回理事会	第1号議案 「やえせを楽しませNight」ほか地域振興事業について	承認
・9月11日(月) 正午 ・町中央公民館具志頭分館 ・出席者数：14人	第2号議案 八重瀬町観光物産協会への加入について	
	第3号議案 新規加入会員の承認について	

支援事例の紹介 / 「沖縄県産業まつり ありんくりん市での需要動向調査支援！」

事業所名：農業生産法人株式会社 福まる農場 八重瀬加工場

代表：崎原 多順

住所：八重瀬町字新城1193-1

業種：製造小売業

課題：沖縄本島南部で生産から小売、オンライン

販売まで一貫した6次化事業を行いHCCP農場認定も受けている。沖縄県産ブランドポークとして、サトウキビの糖蜜が中心の独自飼料で飼育した

「キビまる豚」を販売している。課題として認知度が低いこと、県内外の飲食店への卸売りを強化し県民への認知度を高めたい。

支援内容：県商工会連合会主催の「ありんくりん市」に出展し、知名度の向上、店頭での消費者との対話による商品課題の抽出、飲食店経営者等との商談と商品認知の訴求、ありんくりん市独自HPへの掲載、Instagram等SNS発信支援、購入者へのアンケート調査、試食による美味さの宣伝を行った。

将来の展望：今後は、県民に認知されたブランドポークとなるように販売先を増やしていきたい。
後継者 崎原 統括部長の声：ありんくりん市の出展を通してSNS発信やブース設営、アンケート調査など商工会の支援で知名度向上や調査ができ3日間の出展料以上の成果を上げることができて良かったです。八重瀬町民も多く、商品や八重瀬加工場のことをPRすることができて良かったです。おかげさまでありんくりん市がきっかけで取引を開始した飲食店も多く県民にも美味しさを知ってもらえるきっかけになりました。

経営指導員のコメント：集客力がある催事で、消費者や新規の飲食店の需要がどこにあるかをアンケート調査などから分かり売上増へつながる取組ができよかったです。次回のありんくりん市は、2024年10月25日金曜日から27日日曜日の3日間を予定しております。興味のある事業所は商工会までご連絡頂ければと思います。

支援事例の紹介 / 「守礼門プログラム商談会で新たな需要の開拓支援！」

事業所名：株式会社 亀月〜きげつ〜

代表：山盛 真吾

住所：八重瀬町字富盛558番地

業種：製造小売業

課題：最高級スッポンとしてパインやパイナップルなど県産品の

飼料を独自配合した「沖縄パインスッポン」を八重瀬町で生産し主に首

都圏の料亭などへ卸売している。今回、新商品としてレトルトで無添加のスッポンのスープを開発した。無添加であり臭みがなく飲みやすいスープに仕上がっているが課題としては単価が高いことである。沖縄県ではスッポンを食べる文化がないことで県内での需要は少ない。

支援内容：県外や海外、カタログ等のメディア販売など高級志向の方々へ向けて新たな需要の開拓が必要であるため沖縄県産業まつりの初日金曜日に開催される「守礼門プログラム商談会」に出展し、5社のバイヤーとの商談会に同行し事業所や地域の補足説明を行った。5社とは各30分の持ち時間の中で、新商品やスッポンに関してバイヤーへ説明し課題や新たな需要があるかなど、バイヤーの反応調査を行い、認知度の向上、試食提供でアドバイスを頂きバイヤーからの視点を聞くことができた。

将来の展望：高級食材や健康食として女性、海外に目を向けていきたい。最終的にはスッポンが沖縄観光の食として取り入れられてお土産や飲食店メニューの拡充で販売先を増やしていきたい。

代表の声：商工会の方が商談会へ同行することにより、補足説明やバイヤーとの信用力アップにつながり自社だけの商談より商品の魅力を訴求することができてよかった。

経営指導員のコメント：ブラッシュアップや留意点を学ぶことに併せバイヤーの反応を調査する場を同行により提供できて良かった。守礼門プログラムなど商談会へ参加したい事業所は商工会までご連絡ください。

Instagram

@kibimaru.farm

@kibimaru.pork



カラベジプロジェクト

～カラベジファーマー研修会を開催～

カラベジ推進委員会（與座永彦委員長）では、彩り豊かな「カラベジ」を作る生産農家をカラベジファーマーとして認証しています。カラベジファーマー認証者は技術向上並びに認証者間の情報共有を図るため研修会に参加することとしており、このほど南部農業改良普及センターの座波班長や八重瀬堆肥センターの新里代表を招き4日にわたる研修会を実施しました。今年度は、カラベジファーマーの新たな土づくり方針と具体的な取組を、またコープおきなわとの来シーズンの新規取引を目指した土壌分析など安全安心の取組みや、コープおきなわ独自の品質保証システムを学び、認証者全体のレベルアップを図っていきます。



☆新規加入会員☆

事業所名	代表者名	業種・事業内容	住所
農業生産法人(株)津嘉山堆肥センター	古堅 博	飼料・敷料	八重瀬町字外間
冷やし物専門 ラビット	玉城 幸子	かき氷・ぜんざい	八重瀬町字新城
日琉株式会社	平良 真勝	冷凍食品	八重瀬町字新城
OKISORA株式会社	陳 偉文	貿易・レンタカー	八重瀬町字港川
ハコプリント	石川 なおみ	メニュー・看板・広告	八重瀬町字友寄
(株)グリーンエイト	諸見里 純子	一般廃棄物処分・収集運搬業等	八重瀬町字具志頭
(株)バイロン沖縄	宮城 武斉	再生砂ガラスカレット・産業廃棄物処理業等	八重瀬町字仲座
(株)アグリシステム沖縄	岸本 公次	農業関連コンサルティング	八重瀬町字仲座
まごころ弁当 八重瀬店	古波津 学	弁当製造販売	八重瀬町字世名城